

令和5年度 社会福祉法人齐慎会本部
事業計画書

1 法人概要

法人名称 社会福祉法人 斉慎会 (平成 14 年 2 月 28 日設立)

主たる事務所 〒438-0026 静岡県磐田市西貝塚 2111 番地 1

理事長 早野 雄二郎

理事 大橋 正己 南 貴晴 早野 いく子
山崎 俊洋 小川 正信 成田 将史

評議員 大石 和男 後藤 秀雄 杉田 誠
寺田 俊之 山本 君治 青木 勝良
小杉 憲司 森 正明

監事 名波 公彦 山本 和弘

事業の種類 1. 第一種社会福祉事業
(1) 特別養護老人ホームの経営
2. 第二種社会福祉事業
(1) 老人短期入所事業の経営
(2) 老人デイサービスの経営
3. 公益を目的とする事業
(1) 居宅介護支援事業

2 基本理念

1. 尊厳を守りその人らしさを尊重します

一人ひとりが人としての尊厳をもち、安心してその人らしい生活を送ることができるよう、その人らしさを受け止め、常にご利用者の立場に立って信頼と納得の得られる良質なサービスを提供します。

2. 充実した活力のある生活となるよう援助します

その人の持っている能力や知識・経験の活用を図るとともに、環境の整備や適切な援助による趣味や文化・社会活動への参加支援など、その人にとって幸福で充実した生活、生きる楽しみと明日への希望がもてるような生活を目指して創意工夫に努めます。

3. 地域福祉の推進に努めます

施設は、社会資源として地域に還元し、保健・医療・福祉関係分野との連携を図りながら、地域福祉の推進拠点として多様なニーズに対応し、地域に暮らす人々が地域で支えあい共に生きる福祉文化の発展に貢献します。

3 基本方針

1. 5S（整理・整頓・清掃・清潔・接遇）を推進しよう
2. ご利用者が「どうしたいか」「どう思うか」を基準にして考えよう
3. ご利用者の満足を追求しよう
4. 専門性を磨き、常にサービスの質と量の向上を目指そう
5. 地域の人々と共に地域福祉の向上に努めよう

4 経営方針

ロシアによるウクライナへの軍事侵攻が始まって1年余り、世界経済はエネルギーや穀物など食料品価格の高騰によって深刻な影響を受けています。我が国においては、米国との金利差を背景として急激に円安が進行し、コロナ禍にあって歴史的な物価高騰に直面しています。法人が展開する事業においても、電気・ガス、ガソリンなどのエネルギーを始めとして、紙おむつなどの介護用品、医薬品、日用品、衛生用品、食材、リネンなど、あらゆるコストが上昇している一方で、介護報酬は据え置かれたままです。更に、これまでも介護業界は慢性的な人手不足状態でしたが、ウイズコロナの浸透による経済活動の再開に伴って人手不足が一層深刻化しており、介護業界は今、感染症のリスク、物価と人件費上昇、人手不足という過去に経験のない厳しい環境に置かれています。実際、介護業界では中小事業者を中心に倒産が急増しており、福祉医療機構（WAM）の「令和3年度社会福祉法人の経営状況について」によれば、WAMの貸付先である介護主体法人（介護保険事業を主たる事業とする法人、対象3289法人）のうち、赤字法人の割合は40.1%（前回調査比6.8ポイント増）と平成28年度以降、最も高い割合となっていました。令和4年度はそれに更に拍車がかかった印象です。様々な経営リスクが高まるなかで、介護業界はこれから再編や淘汰の波が起こるのではないかととも言われています。

こうした厳しい環境のなかではありますが、我々は社会福祉法人としての品格や適正を欠くことのないよう、過度に利益を追い求めてサービスの品質をないがしろにしたり、コンプライアンスを軽視したりすることなく、健全で公正な法人経営を継続し地域の皆様からの信頼に堪えていかなければなりません。当法人は、令和5年度も引き続き公正で透明性のある法人運営・業務執行を重要な経営方針として活動していくとともに、社会福祉法人の責務である「地域における公益的な取り組み」を継続し、地域福祉の向上に貢献して参ります。

また、生産年齢人口が減少していく社会のなかで事業を安定的に行っていくためには、人材の確保が重要な課題となりますが、この地域の介護福祉士養成施設は次々とその姿を消しており、実務者研修などの資格講座も市内では今やほとんど目にすることはありません。他業種から介護職への転職も激減しており、今後は技能実習や特定技能などによる外国人材や障害者など多様な人材の活用を検討していかなければなりません。また、ICT機器やロボット・センサーなどの最新のテクノロジーを活用した介護用品に関する情報の収集、介護業務の機能分化、福利厚生・労働条件等の点検等、働きやすい職場づくりに向けての改善を推進して参ります。そして近年、社会や経済構造、そして働く環境が変化していきことが働く人の心と身体に大きな影響を及ぼすようになってきたと言われており、将来に向けた人手の確保、定着、活躍の重要性が求められているなかで、働く人の健康増進の重要性が指摘されています。各事業所における職員の定期健康診断やストレスチェックの受診状況、残業時間や有給休暇の取得状況などを把握・分析し、そこに課題や改善を要する点がないか確認し、働き方改革の推進、職員のワークライフバランスの向上を図ります。職員の健康増進により、モチベーション向上、生産性向上を図るとともに、職

員が心身ともに健康で、長く働ける組織づくりを目指します。

5 重点施策

1 公正で透明性のある法人運営

- ① 法令及び諸規定の遵守
- ② 適切な手続きによる役員改選
- ③ 理事会・評議員会の適正な開催
- ④ 適正な予算執行と資金管理
- ⑤ 正確な情報の公表

2 地域における公益的な取り組み

- ① 低所得者に対する利用料減免の継続
- ② 磐田市法人連携事業への参加、福祉なんでも相談窓口
- ③ 地域に対する福祉教育の展開、施設での体験学習等の受け入れ
- ④ 認知症サポーターの養成
- ⑤ 実習生、ボランティアの受入れによる福祉人材の育成

3 人材の確保と職員の健康増進

- ① 外国人材の活用検討
- ② 職員の処遇改善、福利厚生や労働環境の点検
- ③ 介護助手の活用
- ④ 最新の介護機器に関する情報収集
- ⑤ 定期健康診断・ストレスチェックと健康相談

6 運営計画

1 評議員会

区分	時期	場所	審議事項等
定時 評議員会	令和5年6月	西貝の郷	令和4年度計算書類の承認, 任期満了に伴う理事・監事 選任ほか

2 理事会

区分	日時	場所	審議事項等
第1回	令和5年6月	西貝の郷	令和4年度収支決算(案), 令和4年度事業報告(案)ほか
第2回	令和5年6月	みなし決議	理事長選定(案)
第3回	令和5年10月	西貝の郷	令和5年度補正予算(案), 理事長の職務執行状況報告ほか
第4回	令和6年3月	西貝の郷	令和6年度当初予算(案), 令和6年度事業計画(案)ほか

3 監事監査

区分	時期	場所	審議事項等
決算監査	令和5年5月	西貝の郷	令和4年度決算監査
期中監査	令和5年9月	西貝の郷	預金, 小口現金, 伺い書ほか
期中監査	令和5年12月	西之島の郷	小口現金, 伺い書ほか

7 借入金償還計画

西貝の郷拠点区分における独立行政法人福祉医療機構からの借入金（施設整備費）は、令和4年12月に返済を完了しました。西之島の郷拠点区分の機首借入金残高は、1億3,340万円、今期の返済額は元金3千360万円、利息268万8千円です。償還補助金は、元金助成57万3,150円、利息助成19万5,916円を予定しており、残金は介護報酬をもってこれに充当します。

(単位：円)

拠 点 区 分		西之島の郷
借 入 先		福祉医療機構
期 首 残 高		134,400,000
当 期 償 還 額	元 金	33,600,000
	利 息	2,688,000
	計	36,288,000
当 期 償 還 補 助 金 額	元 金	573,150
	利 息	195,916
	計	769,066
期 末 残 高		100,800,000
(うち1年以内返済予定額)		(33,600,000)
返 済 期 限		2027年2月10日
備 考		利率2.0%

組織図

